



2026
令和8・秋
41号

いこいと 学びの 交流テラス



特集

いこいと 学びの 交流テラス



いこいと 学びの 交流テラス



○入浴施設や多目的室・ホールの利用

福祉センター ☎(33) 3096

○黒磯交流広場の利用

公園施設課 ☎(29) 5160

○科学センターに関して ☎(22) 0122

科学と福祉が融合し、実際に触って体験できる新たな施設「いこいと学びの交流テラス」が4月19日、旧国病跡地(黒磯町)にオープンしました。

本を読んだり、工作をしたり、誰かと話したり、ひとりで静かに過ごしたり、子どもも大人も、ふらりと立ち寄って、自分のペースで自由に楽しめる公共スペースです。

オープンして半年経った今、たくさんの方に利用されて、新しいくつろぎの場所となっています。利用者の声を交え、紹介させていただきます。

福祉センター

施設の詳細は

こちらからご覧になれます



入浴施設



11時から20時 最終受付(19時30分)

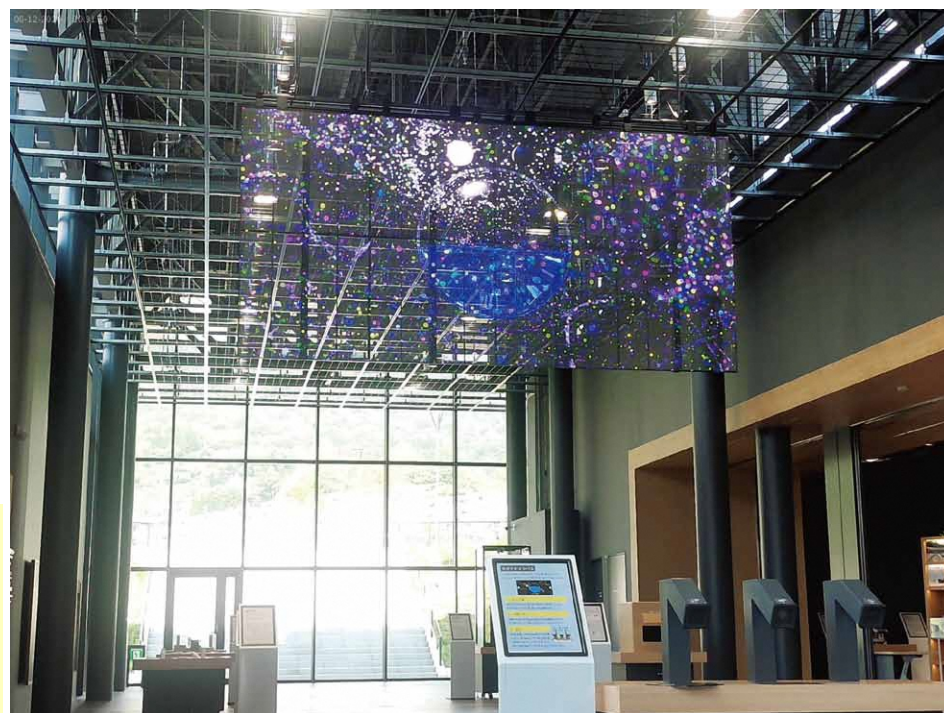
一般 15歳から64歳 400円

小中学生、65歳以上 200円

休業 月曜、木曜

お得なチケットあります

車椅子の方も利用できます



エントランスから見えるこの大きなモニターは科学センターの展示です。これは熱や音風に反応して画面が変わる仕組みになっています。



交流スペース



ホール



夕方遅い時間まで開いているのでありがたい。昼間は仕事で行けないが、仕事終わりに行っの入浴は一日の疲れが取れて気持ちが良い。高齢者の割引価格も嬉しい。(70代男性)



息を吹きかけると大きなモニターが動いて面白かった。インクルーシブ遊具で遊ぶのが楽しかった。(小学1年生、3年生) 今度はお風呂に入りたい。(40代お父さん)



カフェとかがあるといいと思うけど食べるものを買っていけば、交流スペースがたくさんあるので、孫を連れて行っても気を使わずに利用できました。

60代女性



カフェやレストランが入っていたら、大人もこのエリアにいくきっかけができて、広く岩国市民の利用につながると思う。30代女性



友達ファミリーでホールを借りてバドミントンをしている。大人も子供もみんな楽しんでいます。30代女性



瀬戸内海が見える散歩コースの景色は最高です。のんびり歩いています。60代女性

インクルーシブ遊具(障害・年齢を問わずみんなで遊べる遊具)



科学センターの魅力



岩国市科学センターは、理科が好きな小・中学校の先生方が中心となって昭和 35 年に設立されました。その主な活動は、小学生から中学生を対象とした科学クラブ活動です。昭和 37 年度から科学クラブ組織と指導員組織が確立され、毎年多く子どもたちがさまざまな科学クラブに所属し現役の小・中学校の先生方が中心となって指導されてきました。この伝統ある取組は 60 年以上続いています。

今回、新しくなった科学センターは体験型展示やプラネタリウムを備え、“見て・触れて・学べる” 科学の拠点です。常設展示として「岩国の自然」、「宇宙」、「カガクボックス」があり、専門的な知識がなくても楽しめる展示が多く、子どもから大人まで、誰でも気軽に科学に親しめます。また、科学に関する図書もそろえてあり、じっくりと科学に親しめる場所にもなっています。“科学っておもしろい” を、そっと手渡してくれる場所です。星空を見上げたり、光や影を観察したり、身近な自然のふしぎに触れたり、子どもも大人も、思わず「なんでだろう」とつぶやいてしまうような、小さな発見があちこちに散りばめられ、科学を身近に感じられる場所の誕生です。

ここで過ごす時間は、科学を“知る”というより、科学を“感じる”ひとときです。



科学に関する図書がそろっています



岩石クラブの様子
(錦帯橋にて)



親子で楽しめます



利用者の感想

「科学のことを楽しく体験しながら学ばせて頂き、興味を持つことができました。風の向きや位置で球が浮くか浮かないかを実験できるものがあり、「なぜこの位置では浮かないんだろう」「逆になんでここは浮くんだろう」などの考えが深まり、もっと知ってみたいになりました。」 岩国中学校 2 年生 新庄海斗さん

「実際に体験しながら科学について知れたので、楽しく学べました！スクリーンで地球や火星などが見られるコーナーに興味を持ちました！」

岩国中学校 2 年生 竹中乃音さん

「プラネタリウムでは、星と星を線で引いて教えてもらえて分かりやすいから、実際の空でただ星を見るより面白い。科学センターは、はくせいや機械がいっぱいあって楽しい。」

天体クラブ 平田小学 5 年生 寺崎羽楽さん

- ・ゲーム感覚で勉強できて楽しい。
- ・色んなものがあって飽きない。
- ・音を目で見られて楽しい。



科学センターの行事予定を見る
ことができますよ



秋友高弘 先生
(岩国市教育委員会)
(科学センター主事)

秋友先生は、岩国市科学センターで最新の機器を使った観察や、実験をわかりやすく伝えながら、子どもたちの「なんでだろう？」を大切に育てています。

授業では、子どもたちと同じ目線で「へえ〜！」と驚き、時には茶目っ気たっぷりに笑わせてくれる、楽しい先生です。

科学センターでは小学 4 年生と中学 1 年生の理科授業にも携わり、4 人の教員チームで“科学センターならではの”の学びづくりをされています。

岩国の自然や地域の先生方とのつながりを大切にしながら、60 年以上続く科学クラブの伝統を未来へつなぐ、頼もしい“科学の案内人”です。

どんな 子どもさんでしたか？

学校から帰ると川や海や山へまっしぐら。魚を追いかけたり、海岸につくった基地で真っ暗になるまで遊んでいました。街の明かりも少なく、北斗七星の輝きが大好きでした。母に「勉強しなさい」とよく叱られていたことを思い出します。



科学を伝える仕事を始めたきっかけは？

60 歳で学校を退職したあと、「今度は科学センターで子どもたちと遊びながら学びたいなぁ」と思っただけです。若い頃から岩石・鉱物クラブにお世話になっていたご縁もあって、先輩の先生に「一緒にやらん？」と声をかけてもらい、気づけばここにいます。

子どもたちと接するとき、先生が大切にされていることはありますか？

小学生と接するときは、一人一人が主体的に観察や実験を行うことに主眼を置いていきますので、つまずいた時に児童の実情に応じた支援を行うことを大切にしています。

中学生と接するときは、一人一人が役割を持ち、チームで観察や実験を行うことに主眼を置いていきますので、理科が苦手な生徒も意欲的に参加できるよう支援を行うことを大切にしています。

子ども達と接する中で、心に残っている場面はありますか？

科学教室に参加した子どもさんが中学 2 年生になって会いに来てくれたこと、「僕、学校では問題児なんよ」と言いながら毎回科学教室に参加してくれる児童との会話、こんな実験がしたかったとつぶやきながら科学教室を受けた児童のこと、などが心に残っています。

「最近、「いいなぁ」と思われた自然の景色はありますか？

「いこいと学びの交流テラス」から眺める瀬戸内海がとってもいいですね。もともと海は好きなのですが、遠くの島々まで見渡せて刻々と変わる海の表情は飽きないです。



科学センターで挑戦してみたいことはありますか？

今年から岩国市内の小学 4 年生と中学 1 年生科学センターで授業を受ける取組が始まりました。どの授業を受けても児童生徒にとって魅力ある内容となるように実験や観察の方法を工夫していますが、まだまだ指導力不足を感じていますが、教員チーム 4 人で力を合わせ科学センターならではの授業実践に挑戦していきたいと思っています。



岩国市男女共同参画川柳募集

「男女共同参画」という言葉をご存じですか。

「女性だから」「男性だから」と性別で差別されず、それぞれの個性と能力を十分に発揮できる社会が「男女共同参画社会」です。

家庭、職場、地域、学校など身近な暮らしのさまざまな場面で、「男性だから、女性だから」といった疑問に気づき、普段あなたが感じたことなどを、5・7・5の川柳でユーモラスに表現してみませんか？

募集期間 9月1日（火）～11月30日（月）

申込フォーム

表彰 ○一般の部

- ・最優秀賞（1点） 賞状、賞金1万円
- ・優秀賞（1点） 賞状、賞金5千円
- ・入選（3点程度） 賞状、図書カード千円

（一般の部）



○学生の部

（学生の部）

- ・最優秀賞（1点） 賞状、図書カード3千円
- ・優秀賞（1点） 賞状、図書カード2千円
- ・入選（3点程度） 賞状、図書カード千円



※詳しくは、[岩国市ホームページ](#)をご覧ください

「やまぐち男女共同参画推進事業者」を募集します！

「やまぐち男女共同参画推進事業者」とはワーク・ライフ・バランスや男女が共に働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む事業者を山口県が認証する制度です。

○取組内容の詳細は山口県の紹介ページをご覧ください。

岩国市では78事業者（R8.7月末現在）が認証を受けています。

[こちらから→](#)



○認証事業者への広報による支援として、HPでの紹介、取組事例集やリーフレットの作成、大学・高校やハローワークへの情報提供を行っています。

認証制度にご興味のある事業者の方は [こちらから→](#)



ワークライフバランス・女性活躍推進アドバイザー派遣事業所募集！

ワークライフバランスや女性活躍推進に取り組みたいと考えている事業所に対し、専門のアドバイザーを無料で派遣し、社内研修の実施や制度導入に関する具体的なアドバイスを行います。

【アドバイザー派遣時期】 令和9年3月末まで

編集後記

「いこいと学びの交流テラス」を取材させていただいて、科学センターの先生方、職員の皆さん方みんなとても楽しそうにいらしたのが、印象的でした。是非大人の科学教室を開催していただき、子どものころ苦手だった理科（科学）を楽しく学び直しをしたいと思う取材でした。 編集委員 塚本 胃甲 村上 岸井